



イグザレルト®ドライシロップ小児用103.4mgを
服用されるお子さまとご家族へ

取扱説明書

イグザレルト® ドライシロップ小児用 103.4mgの 調製および服用方法

はじめに

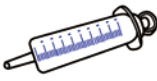
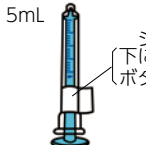
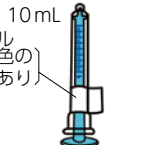
- ◆ イグザレルト[®]ドライシロップ小児用103.4mg（以下、本剤）を使用する前に本冊子の内容をよく読み、服用前にも毎回確認してください。
- ◆ 本剤は顆粒状になっており、水に溶かして服用する製剤です。顆粒のままでは服用しないでください。
- ◆ 分からないことがある場合は、主治医または薬剤師にご連絡ください。

目 次

付属品の確認	3
注意事項	4
服用量・服用回数	5
シロップ剤の調製および服用方法	6
1. シロップ剤の調製	
2. 服用量の設定	
3. シロップ剤の服用	
洗浄・保管・廃棄方法	14
4. 洗浄・保管	
5. 廃棄	

付属品の確認

箱の中に以下のものがそろっているか確認してください。

 安全キャップ イグザレルトドライシロップ(顆粒)			 5mL シール (下に赤色の) ボタンあり	 10mL シール (下に赤色の) ボタンあり
イグザレルトドライシロップ(顆粒) ボトル	飲料水計量器具(100mL)	アダプター	ピペット(5mL)	ピペット(10mL)
1瓶	1本 (使い捨て)	1つ	2本 (1本は予備)	2本 (1本は予備)
ボトルは茶褐色のガラス製です。ふたは、お子さまが誤って開けないよう配慮された安全キャップになっています。	シロップ剤を調製する際、正確に水を計量するために用います。	ボトルに水を加えた後、ボトルの口に装着します。ピペットを差し込んで、シロップ剤を計量するために必要となります。	5mLまでのシロップ剤の計量および服用に用います。目盛りが1mLから0.2mL刻みで表示されています。	5mLから10mLまでのシロップ剤の計量および服用に用います。目盛りが2mLから0.5mL刻みで表示されています。
			■ 服用量に応じ、上記いずれかのピペットを使用します。 ■ 外側のシールの下には、赤色のボタンがあります。服用量を固定するためのものなので、それまではシールを剥がさないでください。 	

⚠ 注意

以下の場合には使用せず、主治医または薬剤師にご連絡ください。

- すでに開封されていたり、破損しているものがある場合
- 箱に記載されている使用期限を過ぎている場合

注意事項

- ◆ シロップ剤調製時には、以下のことに注意してください。
 - 飲料水（新鮮な水道水または炭酸を含まないミネラルウォーター）のみ使用してください。
 - 飲料水100mLの計量には、飲料水計量器具（100mL）を使用してください。
- ◆ 飲料水で調製後のシロップ剤の使用期限は、調製日を含めて14日間です（例えば調製日が4月1日の場合の使用期限は4月14日）。調製後はボトルのラベルにある所定の欄に使用期限を必ず記載してください。
- ◆ 使用期限を過ぎたシロップ剤およびボトルは廃棄してください。
- ◆ 調製後のシロップ剤は30℃以下で遮光して保管してください。凍結させたり、他の容器に移し替えたり、小分けしたりしないでください。シロップ剤を冷蔵庫で保管していた場合は、常温に戻してから必要な量を計量してください。
- ◆ シロップ剤は、よく振って薬剤を均一に混ぜる必要があります。飲料水を加えて調製する際はボトルを60秒以上やさしく振り混ぜてください。また、服用する際は10秒以上やさしく振り混ぜた後、ピペットを用いて1回の服用量を計量してください。
- ◆ シロップ剤服用時には、以下のことに注意してください。
 - 指示された1回の服用量と1日の服用回数を確認してください。
 - 1回の服用量に合うようピペットを注意深く調節してください。
 - ピペットを用いて、指示された用量を、指示された回数服用してください。
 - 服用前に、ピペット内に気泡（空気）が入っていないことを確認してください。
 - 調製後のシロップ剤をさらに薄めたり、食品（アイスクリーム、ヨーグルトなどを含む）やジュースなどと混ぜて服用しないでください。
- ◆ 指示されたとおり服用できないことが何度か続いたり、吐き出したり、嘔吐の症状を繰り返す場合は、主治医に相談してください。
- ◆ シロップ剤はお子さまの手の届かないところに立てて保管してください。
- ◆ 服用期間中は、本冊子をいつでも参照できるよう保管しておいてください。

服用量・服用回数

- ◆ 本剤は飲み薬です。
- ◆ 本剤は体重によって服用量と服用回数が決まられています。長期間服用する場合は、お子さまの体重の変化によって、1回の服用量や1日の服用回数が変わることがありますので、必ず主治医の指示に従って服用してください。

服用の際には、できる限り以下の服用間隔を守ってください。いずれも空腹時の服用は避けるようにしてください。食事中、間食後や授乳後の服用も可能です。

服用回数	服用間隔	服用のタイミング
1日1回	24時間おきに	空腹時を避ける
1日2回	12時間おきに	
1日3回	8時間おきに	

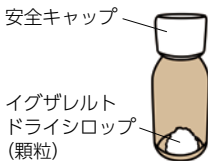
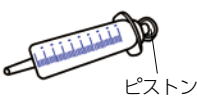
シロップ剤の調製および服用方法

1. シロップ剤の調製

シロップ剤の調製は、新しい箱を開封するたびに1回行います。

1.1 調製の準備

以下のものをご準備ください。調製の際は手が清潔な状態で行ってください。

ボトル	飲料水計量器具 (100mL)	アダプター
 安全キャップ イグザレルト ドライシロップ (顆粒)	 ピストン	

ご自身でご準備ください。

- 飲料水 150mL 以上を入れた容器
(新鮮な水道水または炭酸を含まないミネラルウォーター)
※水は常温にしてください
- 余分な水を拭き取るためのティッシュペーパー

⚠ 注意

箱に記載されている使用期限を確認してください。使用期限が過ぎている場合は使用しないでください。

1.2 調製に必要な量の飲料水を計量する

新しい箱を開封するたびに、新しい器具を使用してください。



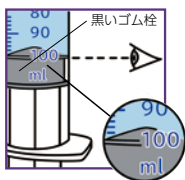
① 飲料水計量器具(100mL)を開封し、器具の先端を飲料水150mL以上を入れた容器に入れます。

② ピストンを手前に引き、100mLより多めの水を計量します。



気泡(空気)が入った場合は、指で器具を軽く叩き、気泡を器具の先端まで移動させてください。

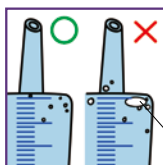
③ 飲料水計量器具を水から引き上げ、先端を上向きにします。



- ④ 黒いゴム栓の上側が100mLの目盛りにくるまでピストンを押します（ピストンを押すと、器具の先端から水が出る場合がありますので、その場合は、ティッシュペーパーなどで拭き取ってください）。

⚠ 注意

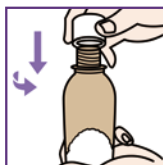
シロップ剤を正しく調製するためには、100mLの目盛りまで正確に計量する必要があります。



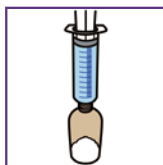
- ⑤ 正確に計量できていない場合や大きい気泡が入った場合(左の×の図)は、飲料水計量器具を空にして、1.2の②～④を再度行います。

1.3 イグザレルトドライシロップ（顆粒）ボトルに飲料水を加える

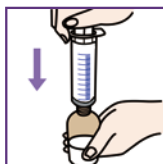
ボトル内の顆粒が固まっている場合は、ボトルの底を手で軽く叩き、固まりをほぐしてから、以下に従って調製してください（ボトルはガラス製ですので注意してください）。



- ① ボトルの安全キャップを外します(押し下げて反時計回りに回す)。



- ② 1.2で水を計量した飲料水計量器具をボトルの口に差し込みます。



- ③ ボトルをしっかり持ち、ピストンをゆっくりと押し下げ、水を全量ボトルに移します。

※使用後の飲料水計量器具は、家庭ゴミ（プラスチック製品）として、お住まいの地域の取り決めに従って廃棄してください。

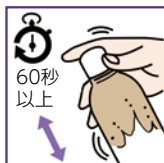
1.4 アダプターを装着し、ボトルを振り混ぜる



- ① アダプターを開封し、飲料水を入れたボトルの口にアダプターを完全に押し込みます。



- ② さらにその上からボトルの安全キャップをしっかりと閉めます(押し下げて時計回りに回す)。



- ③ ボトルを60秒以上、やさしく振り、薬剤が均一になるよう振り混ぜます。

- ④ 薬剤が完全に混ざっているか確認します。

- 固まりがない
- 沈殿物がない

⚠ 注意

正しい服用量を調製するためには、シロップ剤に固まりや沈殿物があってはいけません。固まりや沈殿物がある場合には、上記③～④を繰り返してください。

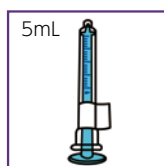
- ⑤ シロップ剤の使用期限をボトルのラベルに記入します。シロップ剤の使用期限は、調製日を含めて14日間です(例えば調製日が4月1日の場合の使用期限は4月14日)。

2. 服用量の設定（新しいピペットを使用するたびに実施してください）

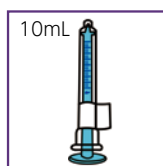
過量投与や過少投与を防ぐために、主治医から指示された服用量が計量できるよう付属のピペットを設定する必要があります。服用量設定後のピペットは、薬剤を服用する際に毎回使用します。一度服用量を固定したピペットの設定を変更することはできません。

2.1 ピペットの選択

箱には以下の2種類のピペットが入っています。主治医から指示された服用量に基づいて、適切なピペットを選択します。もう一方のピペットは必要ありません。



ピペット (5mL)
服用量 1 ～ 5mL



ピペット (10mL)
服用量 5 ～ 10mL

⚠ 注意

- 服用量が10mLを超えるときは、10mLのピペットを使い、次のように服用します。
(例) 服用量15mLの場合：7.5mL × 2回
- シールの下に赤色のボタンは、服用量を固定するためのものです。一度ボタンを押してしまうと調節できなくなりますので、指示があるまで押さないでください (10ページ：2.2の③参照)。

2.2 服用量の設定

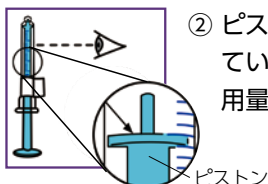
指示された服用量を確認してください。服用量が分からない場合は、主治医または薬剤師にご確認ください。



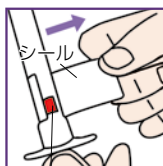
- ① ピペットを開封して先端を上向きにし、ピストンの上端が指示された服用量の目盛りになるまで、ピストンをゆっくりと引きます（ピストンを動かすと、用量ごとに「カチッ」という音が鳴ります）。

⚠ 注意

- 指示された服用量の目盛りを超えるまでピストンを引かないでください。
- ピストンを引く際、シール部分を押さないでください。



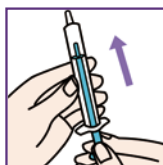
- ② ピストンの上端が、指示された服用量の目盛りと正確に合っていることを確認します（ピストンの位置が指示された服用量と合致しない場合は、適宜調節してください）。



赤色のボタン



- ③ ピペットの外側にあるシールを剥がし、赤色のボタンを押してください（赤色のボタンを押すと、別のクリック音が鳴ります）。



- ④ これで1回の服用量が固定されましたので、ピストンを元の位置までできるだけ押し戻してください。

⚠ 注意

誤った服用量を設定した（赤色のボタンが押されている）場合は、予備のピペットを使用してください。新しいピペットで上記①～④を再度行います。

3. シロップ剤の服用

以下の手順に従って服用します。

⚠ 注意

- 空腹時を避けて服用してください。
- 冷蔵庫で保管していた場合は、シロップ剤を常温に戻してください。

3.1 シロップ剤を振り混ぜる



- ① 服用量を計量する前に、薬剤が均一になるよう、ボトルを10秒以上、やさしく振り混ぜます。
- ② 薬剤が完全に混ざっているか確認します。
 - 固まりがない
 - 沈殿物がない
- ③ 固まりや沈殿物がある場合は、上記①～②を繰り返します。
- ④ 泡立ってしまった場合は、泡が消失するまでボトルを30秒以上静止させてください。

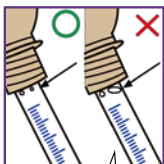
3.2 服用量を計量する



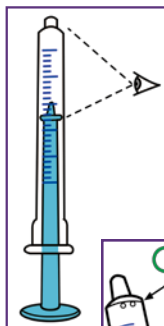
- ① ボトルの安全キャップを外し、2.2で服用量を設定したピペットを、アダプターの開口部に完全に差し込みます。

⚠ 注意

アダプターの開口部は、ピペットを差し込むために使用しますので、アダプターの表面に液体がついていない状態にしてください。アダプターの表面に液体がついている場合は、清潔なティッシュペーパーで拭き取ってください。

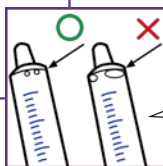


- ② ボトルを逆さまにして、1回の服用量の目盛りまでピストンをゆっくりと引きます。



大きい気泡（空気）が入った場合は、ピストンを押し戻し、気泡がなくなってから、再び②を行ってください。

- ③ ボトルを平らな場所に置き、ピペットをアダプターから慎重に取り外します。



ピペットの先端に大きい気泡がある場合は、ピペットを再度アダプターの開口部に差し込み、シロップ剤をボトルに戻します。気泡がなくなったら、右記②～④を再度行います。

- ④ ピペットの先端を上に向け、以下を確認します。

- ピペットの先までシロップ剤が入っていること
- 指示された服用量が計量されていること
- 大きい気泡が存在しないこと

- ⑤ 安全キャップでボトルにふたをします。

3.3 指示された服用量を服用する



- ① シロップ剤が入ったピペットを、お子さまの口に入れます。
- ② 自然に飲み込めるように、ピペットの先端を頬の内側に向け、ピストンをゆっくりと押し下げます（ピペット内のシロップ剤は全量服用してください）。
- ③ お子さまが1回分を全て飲み込んだことを確認してください。
- ④ 確実にお薬を飲み込ませるために、服用後はすぐに適度な量*の飲料水、ジュース、ミルクあるいは母乳をお子さまに飲ませてください。

*：(例) 生後6ヵ月の乳児：20mL

青少年期：240mLまで

⚠ 注意

- 空腹時の服用は避けるようにしてください。食事中、間食後や授乳後の服用も可能です。
- 調製後のシロップ剤をさらに薄めたり、食品（アイスクリーム、ヨーグルトなどを含む）やジュースなどと混ぜて服用しないでください。
- 1回分として指示された用量は全て服用する必要があります。指示されたとおり服用できないことが何度か続いたり、吐き出したり、嘔吐の症状を繰り返す場合は、主治医にご相談ください。
- 1回の服用量が15mLのときは、3.2～3.3を2回行います。その際は1回ごとに、14ページ：4.1～4.2に従ってピペットを洗浄してください。

洗浄・保管・廃棄方法

4. 洗浄・保管

ピペットは、毎回、以下の手順に従い洗浄してください。

4.1 洗浄の準備

容器（カップやボウルなど）を2つご準備ください。

- 飲料水（水道水または炭酸を含まないミネラルウォーター）の入った容器 1つ
- 何も入っていない空の容器 1つ

4.2 洗浄



空の容器
飲料水入り容器

① 水の入った容器にピペットの先端を入れ、ピストンが止まるまで水を引き、もう一つの空の容器にピペットの中身を全て移します。

② 上記①をさらに2回繰り返します。

③ 洗浄後、ピストンが止まるまで押し戻し、ピペットの外側の水気を清潔なティッシュペーパーで拭き取ります。

4.3 保管

次の使用まで、ピペットは清潔で乾燥した場所に、直射日光を避けて保管してください。シロップ剤は30℃以下で遮光して保管してください。

⚠ 注意

- シロップ剤の使用期限は、調製日を含めて14日間です。ピペットは、最長14日間使用できます。
- シロップ剤を凍結させたり、他の容器に移し替えたり、小分けしたりしないでください。
- ボトルはお子さまの手の届かないところに立てて保管してください。

5. 廃棄

未使用あるいは使用済みの医薬品や廃棄物は、お住まいの地域の取り決めに従って処分してください。



Bayer

製造販売元〔文献請求先及び問い合わせ先〕

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://byl.bayer.co.jp/>

〔コンタクトセンター〕

0120-106-398

<受付時間> 9:00～17:30(土日祝日・当社休日を除く)

PP-XAR-JP-2210-03-12